

体育・スポーツ教育研究

第16巻 第1号

(九州の大学体育・スポーツ 第41号)

教育研究論文

- 原著論文
 - 大学卒業時における学士力と大学体育の関係
[西田 明史 ほか]
- 研究資料
 - 自己調整学習理論に基づく体育授業が大学新入生の学校適応感に及ぼす影響
[須崎 康臣 ほか]

平成26年度体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議

- 研修会プログラム
- 特別講演
 - 教養体育の評価と指標開発のアイデア
[小林 勝法]
- シンポジウム「大学体育の質保証と評価 (2)」
 - コーディネーター 則元 志郎
 - コメンテーター 大浦 隆陽
 - 大学体育はどのような人をつくろうとしているのか
[斎藤 篤司]
 - 鹿屋体育大学の『教育の質保証に向けた取り組み』から、大学体育の可能性を探る
[金高 宏文]
 - 教育課程全体から見た大学体育の役割
[西田 明史]
 - 大学におけるキャリア教育とその評価
— 求められる教育再生, 模索する「学修成果の可視化」 —
[山崎美美子]
- 研究発表
 - 大学体育授業における挑戦的目標設定がレジリエンスに与える影響について
[藤原 大樹]
 - 大学体育授業における学修成果の可視化
— 学生の主観的恩恵に基づいたプロフィール化の提案 —
[西田 順一 ほか]
 - 運動部に所属している女子大学生の体力に関する研究
— 競技歴と運動能力の関係に着目し —
[金 相勳 ほか]
 - 大学ソフトボール授業における反転授業の実践報告
[北 徹朗 ほか]
 - 大学新入生の大学適応感を促すための体育授業について
[須崎 康臣 ほか]
 - 大学生の授業適応を高めるための授業環境の設定
[阪田 俊輔 ほか]
 - 大学生における健康行動変容のステージを決定する要因に関する研究 — 体育学部生を対象とした生活習慣との検討 —
[村手 一斗 ほか]
 - 大学生のスポーツ活動を促進させるプログラムの検討 — 福大朝スポ倶楽部の現状と課題
[瀬尾賢一郎 ほか]
- シンポジウム『大学体育の質保障と評価』に参加して
[北 徹朗]

「体育・スポーツ教育研究」寄稿規定

2001. 3. 9 制定

2008.10.11 改正

2011. 5.31 改正

1. 本誌への投稿は、原則として九州地区大学体育連合加盟大学に在籍している者および個人会員に限る。また、編集委員会が必要と認めた場合には、寄稿を依頼することがある。
2. 投稿内容は、大学における体育・スポーツ・健康の教育研究に関する、総説・原著論文・実践研究・事例報告・研究資料などとし、和文で完結したものに限る。
3. 原稿の掲載可否および掲載の時期は、編集委員会において決定する。
4. 掲載された原稿は、原則として返却しない。
5. 原稿は、ワードプロセッサで作成し、書式はA4判縦置き横書きの全角40字30行（英文綴りおよび数値は半角）で、上下左右に3cmの余白をとり、フォントの大きさは10.5ポイントとする。本文はひらがな現代かなづかいとし、外国語をかな書きにする場合は、カタカナにする。また、計量単位は、原則として、国際単位系（SI単位系）とする。
6. 原稿は、原則として1篇につき、図表、抄録等を含めて刷り上がり10ページ以内（約12000文字）とする。
7. 原稿の表紙には、題目・著者名・所属機関を和文と英文で明記する。また、表紙の右下に、総説・原著論文・資料論文・実践研究・事例報告の別と、3語ないし5語のキーワードを明記する。
8. 原稿はPDFファイルにして、九州地区大学体育連合事務局編集担当のE-mailアドレスに添付ファイルで投稿する。なお、ファイルのサイズは2MB以下とする。
9. 投稿時の図表および写真は、白黒を原則として、その大きさが刷り上りと同じになるように作成し、PDFファイルにして添付ファイルで原稿と一緒に投稿する。ファイルのサイズは2MB以下とするが、図表が多い場合には、複数のファイルに分けて投稿してもよい。
10. 図や表には、それぞれに必ず通し番号とタイトルをつけ、本文とは別に番号順に一括する。なお、図表の挿入箇所は、本文原稿の行間に、赤でそれぞれの番号によって指示する。
11. 引用文献は、本文の最後に著者名のABC順に一括し、雑誌の場合には、著者・題目・雑誌名・巻号・ページ・西暦年号の順とし、単行本の場合には、著者・書名・版数・発行所・西暦年号・ページの順に記載する。
12. 掲載原稿の費用は投稿者負担とする（1p ¥2,000）。但し、所定部数の別刷りを寄贈する。なお、本連合より研究助成を受けた者の掲載原稿費用は事務局が負担する。但し、別刷りは有料とする。
13. 投稿に関する問い合わせは、九州地区大学体育連合事務局編集担当に行う。

「体育・スポーツ教育研究」編集規定

1. 九州地区大学体育連合理事会内に編集委員会を設ける。
2. 編集委員は若干名とし、九州地区大学体育連合会長が委嘱する。
3. 編集委員会は、投稿原稿の採択および掲載の時期を決定する。
4. 投稿原稿の校正は、初校のみ投稿者が行い、以後は編集委員会の責任とする。
5. 掲載内容の決定および変更については、編集委員会で決定する。

* 本誌は第一回九州地区大学保健体育研修会報告書（昭和50年）を第1号として、「九州の大学体育・スポーツ（第25号）」を引き継ぐものである。